



城西国際大学

JOSAI INTERNATIONAL UNIVERSITY

2019年4月入学

【国内募集】

編入学試験募集要項

福祉総合学部

福祉総合学科

環境社会学部

環境社会学科

経営情報学部

総合経営学科

メディア学部

メディア情報学科

国際人文学部

国際文化学科

国際交流学科

観光学部

観光学科

薬学部

医療薬学科



JOSAI INTERNATIONAL UNIVERSITY

記入上の注意

1. 黒のボールペンを使用して、本人が楷書で記入または該当項目の数字等に○を付けてください。
※欄は記入しないでください。
2. 外国籍の場合は、氏名に日本名も使用できます。
3. 受験票には、住所・氏名等の必要事項を記入してください。

〒283-8555 千葉県東金市求名（ぐみょう）1番地
城西国際大学 入試課

TEL : 0475-55-8855 FAX : 0475-53-2194

E-mail : admis@jiu.ac.jp

目次

はじめに

- この要項には、出願から入学手続きまでの事項を記載しています。はじめに全体を熟読してください。
さらに必要なところを読み返して、書き違い、思い違いのないように十分注意してください。
- 選考日当日は、この「募集要項」を持参してください。
- 不正行為が発覚した場合は、試験当日の以降の受験は認めません。
- 出願書類の本学所定用紙は別刷を使用してください。

建学の精神、理念、目的、ポリシー等	(1-4)
募集学部・学科・年次および人員	(4)
出願資格	(4-5)
出願条件・日程	(5)
出願書類	(5-7)
入学検定料・出願手続・選考方法	(7)
選考会場・時間割・合否発送	(8)
入学手続書類	(8-9)
外国人留学生授業料減免制度・入学許可書・入学辞退	(9)

通学キャンパスについて

本学に入学および在籍する外国人留学生の通学キャンパスは以下のとおりです。

- (1) 経営情報学部・国際人文学部・福祉総合学部・環境社会学部・メディア学部
千葉東金キャンパス(千葉県東金市)
※経営情報学部・メディア学部に入学者は「東京紀尾井町キャンパス」への通学はできません。
- (2) 観光学部
安房キャンパス(千葉県鴨川市)

『個人情報保護法』について

- ※ 2005年4月1日より「個人情報保護法」が施行されました。
- ※ 本学では、学内における学生個人の情報の利用・管理方法の再確認を行うとともに、個人情報の管理に最善の注意を払って取り組んでいます。
- ※ 入学試験での提出書類の記載事項については、次のとおり利用します。
 1. 入学試験に関する資料作成のため
 2. 合格者および入学決定者への連絡のため
 3. 入学決定者については、入学後の新入生名簿および学生名簿作成のため

教育・研究施設設備の充実発展のための寄附金の募集について

本学では、教育・研究施設設備の更なる充実発展のために、寄附金を募集しております。この寄附金は、任意のものではありますが、入学後に募集のご案内をお送りいたしますので、この趣旨にご賛同いただき、特別のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

建学の精神 理念 目的 ポリシー等

建学の精神

学問による人間形成

教育理念

国際社会で生きる人間としての人格形成

ビジョン

城西国際大学は、高い倫理観のもと、地域社会および国際社会のニーズに対応した先端的教育の提供および研究の推進をもって、日本、アジア、そして世界を舞台に活躍できる人材を育成する未来志向のグローバル大学になります。

ミッション

城西国際大学は、多様な時代に即した知的で刺激的な学びを提供し、文化を継承・創造し多様性を理解して地域や世界で活躍できる人材、およびそれぞれの専門能力をもって関連領域と連携できる職業人を育成します。

教育目標

学校法人城西大学は、創立者水田三喜男による「学問による人間形成」を建学の精神として1965（昭和40）年に発足しました。城西国際大学は、その建学の精神を継承しつつ、「国際社会で生きる人間としての人格形成」を独自の教育理念として掲げ、未来志向の人材育成を社会的使命としてきました。

また、本学学則第1条では、「広い分野の知識と深い専門の学術を教授研究し、知的、道徳的能力の涵養をはかり、もって国家社会に貢献し得る人材を養成するとともに、人類文化の発展に寄与することを目的とする」ことを掲げています。

本学は、これらを具現するため、次の5項目を具体的な教育目標として掲げ人材の育成に努めています。

- ・先端性を持った経営情報学、人文学、メディア学、観光学、環境社会学の教育・研究に努め、文化を継承・創造し多様性を理解して地域や世界で活躍できる人材を育成します。
- ・先端性を持った社会福祉学、薬学、看護学の教育・研究に努め、それぞれの専門能力をもって関連領域と連携して地域で活躍できる職業人を育成します。
- ・地域社会および国際社会で活躍する社会人として必要とされる人間力と教養、実務能力などの修得、および帰属意識の形成をはかります。
- ・大学設置地の地域社会と緊密な関係を保ち、産学民官の協働による地域の活性化、および文化の振興に貢献する「地域密着型」の総合大学、未来志向の大学を目指します。
- ・同一法人の城西大学と相互啓発・協働をおこない、相携えて発展することで、社会における学校法人城西大学の責務を果たします。

城西国際大学が求める人物像（アドミッション・ポリシー）

城西国際大学は、建学の精神「学問による人間形成」および教育理念「国際社会で生きる人間としての人格形成」を理解し、本学の教育方針に共感を示す以下のような人を求めます。

- ・社会が求める教養と専門的な知識・技能の修得に主体的に取り組むことができる人
- ・豊かな人間性を身につけ、地域社会・国際社会・産業界等に貢献することに価値を見出すことができる人
- ・多様な文化の共生が必然となる今日の現代社会において、他者と積極的にコミュニケーションを取ることができる人
- ・修得した学問を社会の発展に資するため、自らの意欲と身につけた知性を適切に表現することができる人

城西国際大学では、現代社会に山積する諸問題の解決に積極的に取り組もうとする、可能性に満ちた学生を受け入れるため、多様な選抜方法による入学者選抜を実施します。

入学試験の留意点

「入学者受け入れの方針」を実現するため、以下の点に留意して各入学試験を実施します。学部学科の教育方針にふさわしい人を、学びに対する意欲・基礎学力・人物適性・経験・将来性などから、多面的な指標を用いて評価・選抜します。

編入学試験

当該学部学科の教育目的に対し理解と共感を示し、その資質と能力を有する優秀な人材に対し門戸を開く制度です。各学部学科が定める基準を満たし、大学および短期大学、専修学校の在籍や卒業等の本学が指定する要件を満たしている人を対象として、小論文・面接試験・書類審査等により選抜します。小論文では、当該学部学科が編入学に必要とする基礎学力の修得状況に主眼を置き評価します。面接試験では、志望する学部学科への適性や目的意識などを評価します。特に、受験者自身が、これまでの経験を踏まえて、自分の適性をどう理解し、本学での学びを通して、さらなるキャリアアップがどのように実現可能であると考えているかを評価します。書類審査では、志望理由書などの提出書類をもとに、単位の取得状況、学内外での活動記録、取得資格、志望動機や社会への興味関心など、学力検査では測りたい資質や能力を評価します。なお、薬学部医療薬学科では、基礎学力の修得状況の評価のため、学力検査を実施します。

■福祉総合学部

福祉総合学部教育研究上の目的

福祉総合学部は、国際的・地域的視点から福祉・医療の問題に関心を持ち、自己の専門性の向上に向けて探求できる人材を育成する。

福祉総合学科教育研究上の目的

福祉総合学科は、持続可能な福祉社会の実現を目指して、社会環境の変化に対応し、様々な問題の解決に貢献できる福祉人材を育成する。

福祉総合学科が求める人物像（アドミッション・ポリシー）

- ・ 福祉・介護・保育の専門職として、地域に貢献し、人々の役に立ちたいと思っている人
- ・ 人々の気持ちに寄り添い、地域の様々な福祉問題への具体的解決策を提案し、その解決を図ることに意欲を持っている人
- ・ 国際的な視点から、異なる文化を理解し、互いに協力し、共生社会の実現に貢献したいと考えている人

■環境社会学部

環境社会学部教育研究上の目的

環境社会学部は、地球規模の国際的な視野を身につけ、地域社会の活性化、自然共生型社会の設計及び「緑」の活用等に積極的に貢献し、環境に配慮した健康なライフスタイルの普及と持続可能な社会の形成に寄与できる高度専門職業人を育成する。

環境社会学部が求める人物像（アドミッション・ポリシー）

環境社会学部では、人と自然が調和した、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を育成するため、日本のみならず世界各地から、次のような資質を持った学生を求める。

- ・ 文系・理系にとらわれない広い領域に対する知的好奇心
- ・ 主体的に問題を発見し、その解決に向けて努力できる実行力
- ・ 多様な文化的背景を持つ他者と積極的にコミュニケーションを取ることのできる能力
- ・ グローバルおよびローカルな環境と社会の関連領域に対する興味・関心
- ・ 地域や企業活動との関わりの中で、課題を進んで解決しようとする積極性

環境社会学部では、世界および地域の環境と社会に関連した問題の解決に積極的に取り組もうとする、可能性に満ちた学生を受け入れるため、多様な選抜方法による入学者選抜を実施する。

■経営情報学部

経営情報学部教育研究上の目的

経営情報学部は、急速に進展するグローバル化並びに情報技術の進化の波に迅速に適応する能力、また、企業、中央・地方政府、学校などの組織や少子高齢化に直面する地域社会が抱える課題を発見・解決する能力を有し、主体的に判断・行動できる「国際的に有為なマネジメント力のある人材」を育成する。

経営情報学部が求める人物像（アドミッション・ポリシー）

1. 経営学および情報科学分野等に強い関心を持ち、本学の教育研究上の目的である「国際的に有為なマネジメント力のある人材」となるために、明確な目的意識をもって大学での学びを継続することができる人
2. 経営学および情報科学分野等の学びに必要な、高等学校卒業相当の基礎学力を持ち、大学での学びに必要なコミュニケーション能力を有する人
3. 本学部での学びを通じて、積極的に異文化との交流を図ろうとする意欲のある人
4. 本学部での学びの追究に当たり、学生相互あるいは教員と共に協調し学び合うことのできる社会性のある人

■メディア学部

メディア学部教育研究上の目的

メディア学部は、「表現力」「コミュニケーション力」「コラボレーション力」を高め、複合的にビジネスコミュニケーションを展開できる創造的な人材を育成する。

メディア学部が求める人物像（アドミッション・ポリシー）

- ・ 情報・映像・デザイン・サウンド・身体表現・表象ビジネスなどのメディア分野に興味と関心があり、自己の能力開発や技能の向上に努力できる人。
- ・ グループワークや身体表現によって表現力やコミュニケーション能力を身につけ、エンタテインメントやコンテンツビジネスなどのクリエイティブ産業で活躍する意欲のある人。
- ・ 学習意欲があり、企画力、問題解決力、情報発信力などを身につける意志のある人。
- ・ 表現力、コミュニケーション力、プレゼンテーションの能力を高め、クリエイティブな活動に積極的に取り組む意志のある人。
- ・ 今後の仕事や生活において、表現やメディアを活かして「感動・経験・価値の創造」の重要性を理解している。
- ・ 芸能・演劇・映像・サウンド・デザイン・情報などの「文化的なものづくり」やクリエイティブ産業に興味と関心を持っている。
- ・ 芸能・演劇・映像・サウンド・デザイン・情報のいずれの分野において、一定なスキルや表現力を持っている。
- ・ 身体やメディアによる表現やコミュニケーションの重要性を理解し、自分の能力やスキルの向上に努力できる。

■国際人文学部

国際人文学部教育研究上の目的

国際人文学部は、語学力とグローバル・センス、社会人に必要な知識とスキルを十分に身につけ、国際社会で強いリーダーシップを発揮できる人材を育成する。

国際文化学科教育研究上の目的

国際文化学科は、国際的な視野をもって語学力と異文化理解力に優れ、柔軟な発想と行動力を備えた人材を育成する。

国際文化学科が求める人物像（アドミッション・ポリシー）

- ・ 高等学校までに学習する各教科について高等学校卒業相当の知識を有している。
- ・ 自身の思考や意見をわかりやすくまとめ、伝えることができる。
- ・ 必要な情報を適切な方法で収集・選別し、活用することができる。
- ・ 日本及び世界の文化、社会、政治、経済に強い関心を持ち、グローバル社会で、異なる文化背景をもつ人々との共生を目指している。
- ・ さまざまな言語を身につけ、情報発信・処理の能力を養い、世界の人々とコミュニケーションをはかりたいと思っている。
- ・ 学習意欲を持ち、論理的な思考力、問題解決能力を身につける熱意がある。

国際交流学科教育研究上の目的

国際交流学科は、実践的な語学力と国際交流のための知識とコミュニケーション能力を身につけた人材を育成する。

国際交流学科が求める人物像（アドミッション・ポリシー）

- ・ 高等学校までに学習する各教科について高等学校卒業相当の知識を有している。
- ・ 自身の思考や意見を日本語でわかりやすくまとめ、伝えることができる。
- ・ 必要な情報を適切な方法で収集・選別し、活用することができる。
- ・ 英語で基礎的なコミュニケーションを行うことができる。
- ・ 英語に興味を持ち、英語力を高めたいという意欲を持っている。
- ・ 積極的に周囲の人とコミュニケーションを取り、コミュニケーション能力を高めることに熱意がある。
- ・ 入学後、海外留学など海外でのプログラムに積極的に参加したいと考えている。
- ・ 将来、国内・国外を問わず、国際的な場で活躍したいと考えている。

■観光学部

観光学部教育研究上の目的

観光学部は、社会が求める実践力と新たな価値を創造し実行するデザイン力を備え、これからの観光ビジネスや地域社会に貢献できる人材を育成する。

観光学部が求める人物像（アドミッション・ポリシー）

- ・ さまざまな言語力とコミュニケーション力を身につけ、異文化を理解し、グローバル社会で活躍することで社会に貢献したい人。
- ・ 学習意欲を持ち、論理的な思考力、問題解決能力を身につけたい人。
- ・ グローバル社会で活躍し、社会に貢献したい人。
- ・ 多くの人と協働し、観光まちづくりに係わりたい人。
- ・ 海外留学、海外研修や地域連携などのプログラムに積極的に参加して、新たな視点を持ちたい人。

■薬学部

薬学部教育研究上の目的

薬学部は、超高齢と国際化が進む日本社会において、質が高く安心・安全な医療サービスを提供し、健康的で豊かな生活を支援できる薬剤師を育成する。

薬学部が求める人物像（アドミッション・ポリシー）

- ・ 修学における基礎的な学力を身につけている人。
- ・ 健康や医療に興味を持ち、将来、医療人として社会貢献することに意欲的な人。
- ・ 自ら目標を掲げ、主体的に行動できる人。
- ・ 他者を理解し、積極的なコミュニケーションがはかれる人。
- ・ 問題探求心、学習意欲を持ち、生涯にわたり自己研鑽に励むことのできる人。

■募集学部・学科・年次および人員

学 部	学 科	年 次 *5	募集人員	備考
福祉総合学部 *1	福祉総合学科 *2	3年次	5名	国内募集及び海外募集の 募集人員合計
環境社会学部	環境社会学科 *2	3年次	若干名	
経営情報学部	総合経営学科 *2	3年次	20名	
メディア学部 *3	メディア情報学科 *2	3年次	5名	
国際人文学部	国際文化学科 *2	3年次	若干名	
	国際交流学科 *2	3年次	10名	
観 光 学 部	観光学科 *2	3年次	若干名	
薬 学 部	医療薬学科	2年次	若干名	必ず事前に相談してくだ さい *4
		4年次	若干名	

*1 子ども福祉コース、介護福祉コースを希望することはできません。

*2 海外募集および外国人留学生の募集を実施する学科・コース

*3 外国人留学生は映像芸術コースを希望することは原則できません。

*4 薬学部については、事前相談（随時受付。出願開始日の概ね2週間前迄）が必要になりますので、必ず出願前に問い合わせてください。

*5 修得単位数及び修得科目等により希望年次への編入学が困難である場合、希望年次より低い年次への編入学となることがあります。また、現在在籍されている大学等を除籍となった場合や専門学校を卒業できなかった場合などは、編入学の資格が取り消しとなります。

■出願資格 福祉総合学部・経営情報学部・メディア学部・国際人文学部・観光学部

- (1) 大学および短期大学に1年または2年以上在学した者および短期大学、高等専門学校を卒業または2019年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 文部科学大臣の定める基準を満たす、専修学校（学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）の専門課程修了または2019年3月までに修了見込みの者。

薬学部

【2年次編入】

下記のいずれかに該当する者。

- (1) 医療系の大学および3年制短期大学を卒業または2019年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 医療系の大学または3年制短期大学に2年以上在籍し、62単位以上を修得した者。
- (3) 医療系学部にて1年以上在籍し、31単位以上を修得している者。

【4年次編入】

下記のいずれかに該当する者。

- (1) 大学の4年制薬学部(あるいは同分野と認められる学科)を卒業または2019年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 大学の薬学部薬学科(あるいは同分野と認められる学科)に3年以上在籍し、120単位以上修得(見込み)した者。

- 出願資格の事前相談や、受験や修学上で特別な配慮を必要とする場合には、入試および入学後の学習等に関係がありますので、入学検定料を払い込む前(受験希望の入試出願締切日の概ね2週間前迄)に、入試課まで相談してください。

■出願条件 (外国人留学生)

- 外国人留学生は、「出願資格」のほかに、下記の「出願条件」のいずれかの条件を有する者について出願を受け付けます。

- (1) 日本語能力試験N2以上、もしくは日本留学試験の日本語科目で220点以上を有する者で(過去2年までの成績が有効)、経費支弁能力を有する者。
- (2) 本学において受講する日本語能力(N2相当)を有すると判断される者。
- (3) 本学において受講する英語能力を有すると判断される者。※観光学部のみ

※英語能力

TOEIC Listening & Reading700以上、TOEFL iBT72以上、IELTS(Academic)5.5以上、あるいは他の試験でこれらと同等のスコアを有する者

※日本語能力(N2相当)

日本語教育機関や高等学校・短期大学・大学等で1年間以上または500時間以上日本語を学んだことを証明できる者には受験資格を付与(日本語能力試験N3相当の時間数)

■日程

出願期間	選考日	可否通知発送日	入学手続締切日
2018年 10月9日(火)～10月17日(水)	10月27日(土)	11月5日(月)	11月16日(金)
11月26日(月)～12月5日(水)	12月15日(土)	12月25日(火)	1月8日(火)
2019年 1月25日(金)～2月5日(火)	2月16日(土)	2月26日(火)	3月8日(金)

※締切日必着

■出願書類

※入学志願者は、下記の書類を提出してください。

	出願書類	備考
1	編入学試験志願票	①写真(出願前3ヶ月以内に撮影したもので、縦4cm×横3cm、正面上半身、脱帽、背景なし。写真裏面に志望学科と氏名を記入)を貼付 ②受験票の記載欄に「住所」「氏名」および「志望学科」を必ず記入 ③入学検定料の払込みを済ませた受付局日付印のある「郵便振替払込受付証明書」を志願票裏面の所定欄に貼付
2	入学志願者健康診断書	本学所定用紙に記入して提出(医療機関で受診)
3	志望理由書	本学所定用紙に記入して提出 ※編入希望年次を記載すること

	出願書類	備 考
4	卒業・修了(見込)証明書	① 大学・短期大学・専修学校の卒業(見込)・修了(見込)証明書を提出 ② 大学・短期大学在籍者は、在籍証明書を提出 ③ 外国人留学生で、最終学歴が海外の学校の場合は、卒業証書(原本)を提出
5	成績証明書および 単位修得証明書	出身大学・短期大学・専修学校が発行した証明書を提出
6	講義概要の書類	講義要項、大学・短期大学・専修学校で修得した科目および修得見込科目の講義内容が記載された資料(シラバスなど)を提出(コピー可)
7	日本国内の専修学校修了 (見込)者の提出書類	① 専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程の修了(見込)証明書(1通)を提出 ② 専門士の称号の写し(1通)を提出

※外国人留学生につきましては、上記の提出書類以外に、以下の書類を提出してください。

	出願書類	備 考
1	住民票	市町村区役所で発行される 住民票原本 を提出 ※発行後3か月以内のもの ※在留資格、在留期間等が記載されていること
2	外国人留学生調査書	本学所定用紙に本人が記入(署名欄に捺印あり)
3-1	日本語能力試験 N2 (旧 2 級) 以上の認定証および成績通知書	出願条件(1)に該当する場合、 「日本語能力試験」もしくは「日本留学試験」のどちらかの証明書を提出 ① 「3-1」については、原本を提出(コピー不可) ② 「3-2」については、本学入学試験当該年度より過去2年までの成績が有効(コピー可)
3-2	日本留学試験「日本語(220点以上)」の成績通知書	
3-3	日本語能力に関する証明書	出願条件(2)に該当する場合、 出願条件を満たすことを証明する、日本語教育機関や高等学校、短期大学、大学等で学んだすべての教育機関の 成績証明書 および 出席率証明書 を提出 ※出願要件については、入試課に事前に確認してください。
3-4	英語能力に関する証明書	出願条件(3)に該当する場合、 出願条件を満たすことを証明する英語能力に関する証明書(TOEIC, TOEFL, IELTS)等を提出 ※出願要件については、入試課に事前に確認してください。
4	推薦書	在籍している教育機関等の学校長および記載責任者が自筆で記入し、署名および捺印をした書類を提出 ※厳封のうえ提出
5	日本語学習歴証明書 および出席率証明書	日本国内で日本語を学習したすべての教育機関の 成績証明書 および 出席率証明書 を提出
6	身元保証および 経費支弁誓約書 ※経費支弁者と同一人物	本学所定用紙に身元保証人・経費支弁者が記入した書類 ① 身元保証人が自筆で記入し、署名および捺印 ② 身元保証人とは、留学期間中の留学生に関するすべての事項(留学経費支弁、緊急連絡先などを含む)について、個人的に保証することができる方 ③ 団体および企業等の機関保証は認めない ④ 経費支弁の「引受経緯」、「支弁方法」などについて具体的に明記し、日本語、英語以外の言語による記載の場合には、日本語の訳文(書式自由)を添付 ⑤ 「生活費」は「外国人留学生授業料減免申請書」の「1ヶ月の仕送り額」とそろえて記入
7	出願者本人の預金通帳の写し	経費支弁者からの送金履歴が記帳されている預金通帳のすべてのページのコピーを提出。提出できない場合は、経費支弁者の以下の書類を提出 ① 金融機関が発行する預金残高証明書を提出 ② 経費支弁者が中華人民共和国在住の場合には、「存款証明書(定期6ヶ月以上)」を提出

	出願書類	備 考
8	パスポートの写し	パスポート所持者は、入国履歴等が記載されたページのコピーを提出
9	外国人留学生授業料減免申請書 (7 ページ参照)	授業料減免制度(授業料 30%減免)を申請する場合は、本学所定用紙に本人が記入した書類(署名欄に捺印あり) ① 「受験番号」「学籍番号」は、記入不要 ② 「アルバイトの有無」は、日本国内でアルバイトをしている場合のみ記入 ③ 「授業料減免を希望する理由」は明確に 3 行以上記入

注意事項	
1	身元保証人および経費支弁者については、 <u>同一人物に限定</u> します
2	状況に応じて上記出願書類以外の書類の提出を求める場合があります
3	外国の各種証明書は、日本語および英語によるものとします。 <u>日本語、英語以外の言語による証明書には、日本語・英語の訳文を添付</u> してください
4	出願書類は、受験生が自筆の日本語で記入してください(身元保証および経費支弁誓約書は除く)
5	提出書類等に虚偽の記載、または虚偽の申告等の事実があった場合には、入学許可を取り消す場合があります
6	提出書類のうち、卒業証書等の再発行が不可能な資料等原本については、合否判定後に返却します

■入学検定料

入学検定料 35,000 円

※本学所定の振込用紙で郵便局に払い込み、受付局日付印を確認のうえ、郵便振替払込受付証明書を志願票裏面の所定欄に貼付してください。現金、為替等での納入は受け付けません。

■出願手続

- 出願書類は、必ず簡易書留(海外から出願の場合は、書留航空便(EMS 等))で郵送してください(締切日必着)。

送付先：城西国際大学 入試課

〒283-8555 千葉県東金市求名(ぐみょう) 1 番地

Tel0475-55-8855 (直通) +81-475-55-8855 (海外直通)

※海外から送付する場合には、事前に入試課に連絡してください。

※提出した書類および入学検定料等の変更・返還は認めません。

※受験票が投函日から 10 日または選考日の数日前になっても届かない場合には、入試課に問い合わせてください。

■選考方法 (薬学部以外共通)

【国内募集】

- (1) 書類審査
- (2) 小論文
- (3) 面接

※薬学部は別冊「編入学試験 募集要項・出願書類」参照

【国内募集】(外国人留学生)

OA 方式：日本語能力で受験の場合

- (1) 書類審査
- (2) 日本語および小論文 (60 分 各 100 点)
- (3) 面接

OB 方式：英語能力で受験の場合 ※辞書等の持ち込み不可

※所定の英語能力を有する者 (※観光学部のみ)

- (1) 書類審査
- (2) 「英語」のエッセイ (60 分 100 点)
- (3) 面接

■選考会場

- 福祉総合学部・環境社会学部・経営情報学部・メディア学部(クロスメディアコース)・国際人文学部・薬学部
千葉東金キャンパス
- メディア学部(映像芸術コース)
東京紀尾井町キャンパス
- 観光学部
安房キャンパス

■時間割

学部	学科	科目など	面接
福祉総合学部	福祉総合学科	10:40～ 小論文 ※外国人留学生 日本語に関する試験(日本語・小論文) 「英語」のエッセイ	13:00～
環境社会学部	環境社会学科		
経営情報学部	総合経営学科		
メディア学部	メディア情報学科		
国際人文学部	国際文化学科		
	国際交流学科		
観光学部	観光学科		

学部	学科	科目など	面接
薬学部	医療薬学科	科学基礎テスト (10:40～11:25) 小論文 (11:40～12:40)	13:00～

※選考当日は、必ず10時20分までに指定された選考会場に入室してください。

■合否発送

- 合格者には、合格通知発送日に本学より合格通知書および入学手続きに関する書類を郵送します(書類は翌日以降の到着となります)。また、不合格の場合にも、その旨を通知します(インターネットおよび学内による掲示はおこないません)。なお、合否についての電話等による問い合わせには一切応じません。

■入学手続書類

- (1) 学費等納付金
入学手続締切日までに、一括して指定の銀行口座に払い込んでください。
- (2) 入学手続書類
入学手続書類を入学手続締切日までに郵送してください。

	書類名	備考
1	学生個人別カード	写真1枚(縦4cm×3cm)を貼付
2	誓約書 (学生個人別カード裏面)	
3	学生証(身分証明書)発行原簿	写真1枚(縦4cm×3cm)を貼付
4	健康管理カード	
5	入学者整理カード	
6	入学許可書送付用返信封筒	住所、氏名および受験番号を記入
7	父母後援会登録書	必ず保護者が自筆で記入および捺印
8	誓約書	外国人留学生のみ

- (3) 外国人留学生につきましては、上記の提出書類以外に、授業料減免に伴う必要書類として、以下の書類を入学手続締切日までに郵送してください。

	書類名	備考
1	出願者と身元保証人・経費支弁者との関係を証明する書類	①戸籍謄本(抄本)や出生証明書等、左記の関係が証明できる書類を提出 ②中華人民共和国出身の出願者は、親族公証書を提出
2	戸口簿 ※中華人民共和国の出願者	中華人民共和国出身の出願者は提出 ①「現住所」「身元保証人・経費支弁者本人」「出願者本人」が記載されている ページのコピーを提出 ②最新の情報に更新して提出
3	経費支弁者の預金残高証明書	① 金融機関が発行する預金残高証明書を提出 ② 経費支弁者が中華人民共和国在住者の場合、「存款証明書(定期 6 ヶ月以上)」 を提出 ※出願時に提出している場合には不要
4	預金残高の資金形成を証明する資料	「経費支弁者の預金残高証明書」に記載された金額の資金形成過程が証明できる資料(預金通帳など)のすべてのページをコピーして提出
5	経費支弁者の在職証明書	経費支弁者が勤務している機関が発行した証明書を提出 ※「勤務先の正式名称」「勤務先住所」「勤務先電話番号」「在職期間」が記載された証明書
6	経費支弁者の収入証明書	経費支弁者の過去3年以上の年収が記載された証明書を提出

■外国人留学生授業料減免制度

他機関などの授業料減免制度等の奨学制度を適用されていない者で、出願時に「外国人留学生授業料減免制度申請書」を提出し、入学時に「留学」の在留資格を有することで、「城西国際大学外国人留学生授業料減免制度(授業料 30%減免)」の審査を受けることができます。授業料減免の適用は、授業料減免審査委員会の審査のうえ決定します。

なお、次年度以降については、年度ごとの授業料減免申請書を提出した者に対して審査をおこない、適用の可否を決定します。

【対象学科】福祉総合学科/環境社会学科/総合経営学科/国際文化学科/国際交流学科/観光学科
※「外国人留学生授業料減免制度申請書」の未提出や申請書に不備がある場合には、授業料減免を適用しないことがあります。

※毎月の仕送り額が9万円を超える者については、授業料減免を適用しません。授業料 30%減免を適用しない金額での納付になります(上表の「授業料」欄が変更)。

※毎週1回実施する留学生センターによる在籍確認を怠った学生は、授業料減免の適用を取り消す場合があります。

(注1) 国内募集による授業料減免制度の申請は、出願時の在留資格で「留学」を有する者に対して審査をおこないません。入学後に「留学」の在留資格を取得しても、初年度の授業料減免制度の申請は受け付けません。

(注2) 注1以外の事案については、出願前に書面で入試課に相談してください。適用の可否を審査しません(合否通知後の相談は不可)。

■入学許可書

「学費等納付金」の納付と「入学手続書類」の郵送を入学手続締切日までに完了した者に発行します。なお、入学手続締切日までに手続きが完了しない場合には、入学を許可しません。

■入学辞退

入学手続をおこなった後に入学を辞退する場合には、**2019年3月22日(金)午後4時までに入試課(TEL:0475-55-8855)まで必ず電話で申し出てください。**本学所定の「入学辞退届」を送付します。入学辞退届が届いたら、所定欄に記入・捺印のうえ、「入学許可書」を同封し必ず「書留」で返送してください。3月30日(土)までに必着で提出した場合には、4月12日(金)に入学申込金以外の学費および諸会費(委託徴収)を返還します。